

令和4年3月10日

## 学校教育情報化推進計画（骨子案）に係る意見について

京都府教育委員会 教育長 橋本 幸三

### 【総論について】

#### ○総論の構成、記載内容に関する意見

- ・この間、学校現場での取組が先行し、具体的な取組上の留意点などは国から示されているが、改めて何のために取り組んでいるか、どこを目指しているかといった基本的な考え方等について、学校を含めて意識の共有化を図っておくことが大切である。このため、計画の最初の方に計画策定の趣旨を明記するとともに、法律に掲げる基本理念などを分かりやすく示した方が良いのではないか。
- ・また、4の「～特に留意すべき視点」の中に計画期間が示されているが、これをもっと前の方に独立した項目として明記するとともに、今後の5年間（あるいは3年間）をどのような期間と捉え、どこに重点を置くかなど、国の基本的な認識を示しておくべきではないか。
- ・併せて、3に「学校教育の情報化に関する目標」として、主として効果測定のための目標設定が示されているが、もっと大まかで定性的な記述で良いと思うが、計画期間内のおよその到達点イメージのようなものを示すことが出来ないか。以上のことを明らかにしてもらえると、一種のロードマップとして理解が進み、各教育委員会においても計画を策定しやすくなると思う。

#### ○「1 学校教育の情報化の現状と課題」の具体的な記載内容に関する意見

##### ・P2 5行目

「授業における ICT の活用は十分に進んでおらず」とあるが、全国学力・学習状況調査時点では確かにその通りだが、その後の授業での利活用状況は著しく進んでいる。現状は、校内研修などを通じ、多くの教員が懸命に努力された結果、まずは使ってみようというレベルでの利活用は大いに進んできており、授業効果を踏まえたより創造的な利活用へと進めていくことが今後の大きな課題だと認識している。また、現行の書きぶりでは努力した教員・学校の意欲が削がれることになりかねない。その後の進捗も踏まえた書きぶりに改めるとともに、十分に進んでいないことに言及するならせめて「地域や学校によっては遅れがみられる」などとすべきではないか。

##### ・P4 2行目

「文部科学省・デジタル庁で協力し、各種の交付金等も活用しながら、学校設置

者で端末整備を加速することを促進し」とあり、確かに促進されたことは事実である。しかし、将来的な国の財源保障が全くない中、安定的な運営を図ることも考慮しながら全国半数の府県でいわゆる BYOD 方式をとっている実態があり、本府でもあえて一般財源を使い保護者の購入支援制度まで予算化した上でその方式を採用した。そうした府県からすると、コロナの交付金等を使って学校設置者で整備を加速し、と書かれると、何かはしごを外されたような思いになる。文部科学省として、将来にわたる確実な財源を確保されていない以上、成果と読めるような表現は弱め、BYOD 方式についても併記されるなど、表現に工夫を求めたい。

## 【各論について】

### ○国の役割を踏まえた記述内容等の精査に関する意見

- ・各論では、法律に示された国の役割に基づいて、関係条項を踏まえた記載が概ねされていると理解しているが、例えば、P15の「○学習の継続的な支援等のための体制の整備」の箇所では、「学校においては」とされ、記述内容も学校の取組と思われるものがある。国が主体的に取り組まれる施策、国が旗振り役となり取組を促進する施策など、国の役割が明確となるよう具体的な記述の精査をお願いしたい。

### ○（3）ICT を活用するための環境の整備に関する意見

- ・「学校における情報通信技術の活用のための環境の整備」の最初に、一斉に整備された端末等の今後の持続可能な整備戦略を検討する、とあるが、5年の計画期間内には次の更新期を迎えることになる。持続可能な整備戦略の検討を否定するものではないが、その答えが出る前に、最初の端末等の更新期の整備という最大の問題に直面しそうな中、各市町村教育委員会では、国の財源による整備を強く望んでいるだけに、この点に関する具体的な記載がないままでは到底理解が得られない。国において財源確保に努めることなど、一定の踏み込んだレベルの記載を行う必要があると考える。

### ○その他の記載事項に関する意見

- ・（1）に健康面への配慮について書かれているが、計画期間内においても継続した調査に止まっていて良いのか、調査を基にガイドラインを策定するなど、もう少し取組を前に進める必要があると考える。
- ・各教育委員会では、デジタル教材の作成・発信など、国に対して（都道府県に対しても同様だが）授業での活用につながる具体的な支援も期待しており、そういった点についても記載をすべきではないか。